

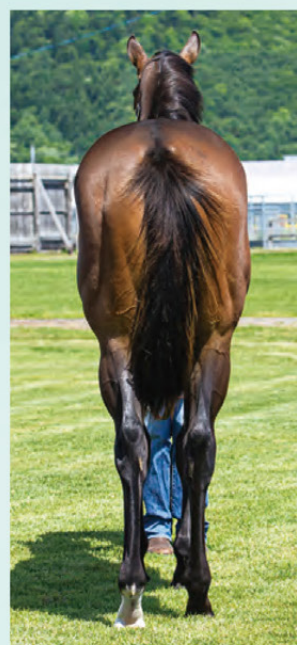
13 マロノヴィーナスの21年産 牝

父：デクラレーションオブウォー (USA) 母の父：タニノギムレット

2021年3月22日生 (鹿毛) 栗東・西園翔太厩舎 入厩予定

生産：(有)ビクトリーホースランチ 繋養牧場：(有)ビクトリーホースランチ

全400口 総額2,500万円／一口出資金62,500円／月々の維持費 1,750円／1口



デクラレーションオブウォー (USA) 鹿毛 2009年	War Front(USA) 鹿毛 2002年	Danzig(USA)
		Starry Dreamer(USA)
Tempo West(USA) 栗毛 1999年		Rahy(USA)
		Tempo(USA)
マロノヴィーナス 黒鹿毛 2007年	タニノギムレット 鹿毛 1999年	ブライアンズタイム(USA)
		タニノクリスタル
	タンザナイト 黒鹿毛 2000年	サンデーサイレンス(USA)
		キャサリンパー(USA)

Halo M4×S5 Hail to Reason M5×M5

Family Line

母 マロノヴィーナス

1勝、本馬は第8仔
タイキサターン：3勝
タイキマクスウェル：1勝

祖母 タンザナイト

3勝
ダンビュライト：4勝 京都記念 (G2)、AJCC (G2)
[孫]ブラックスピネル：5勝 東京新聞杯 (G3)
インフィナイト：2勝 サウジアラビアRC (G3) 2着

曾祖母 キャサリンパー(USA)

仏入着 アスタルテ賞 (G2) 3着、ブシュケ賞 (G3) 2着
アロンドイト：5勝 ジャパンCダート (JPN1)、東海S (G2)
[孫]マリアライト：6勝 宝塚記念 (G1)、エリザベス女王杯 (G1)
クリンベリル：3勝 チャンピオンズC (G1)
クリンライト：3勝、[南関東]5勝 ジャパンDダービー (JPN1)
リアファル：4勝 神戸新聞杯 (G2)、菊花賞 (G1) 3着
[曾孫]オーソクレーズ：2勝 ホープフルS (G1) 2着、
菊花賞 (G1) 2着

4代母 Regal Exception(USA)

英仏伊2勝 愛オークス、英オークス2着
Orban(USA)：英仏伊5勝 ローマ賞 (G1)

Broodmare Sire

母の父 タニノギムレット

1999年生 鹿毛 静内産

【競走成績】
8戦5勝
日本ダービー (G1)、スプリングS (G2)、
アーリントンC (G3)、シンザン記念 (G3)

【母の父として】
パフォーマプロミス：アルゼンチン共和国杯 (G2)
オーヴェルニュ：東海S (G2)
クラージュゲリエ：R-NIKKEI杯京都2歳S (G3)

TRAINER 西園翔太 調教師(栗東)

1990年3月8日生 滋賀県出身
2023年開業予定 ※成績は2022年6月28日現在

2014年1月 JRA競馬学校 厩務員課程入学
2014年7月 調教助手(栗東・西園正都厩舎)
2022年1月 調教師免許取得

Sire

父 デクラレーションオブウォー(USA)

2009年生 鹿毛 米国産
【競走成績】
愛米英仏13戦7勝
ヨークインターナショナルS (G1)、クイーンアンS (G1)、
愛ダイヤモンドS (G3)、エクリプスS (G1) 2着、
BCクラシック (G1) 3着

【直近3年の種付頭数】
2019年152頭、2020年134頭、2021年128頭

【代表産駒】
Gufo(USA)：ソードダンサーS (G1)
Decorated Invader(USA)：サマーS (G1)
Fire At Will(USA)：BCジュヴェナイルターフ (G1)



©JBBA

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

2021年産募集馬ラインナップのトリを飾るのは、父にデクラレーションオブウォーを迎えたマロノヴィーナスの21年産。本馬の母マロノヴィーナスは、縁あってビクトリーホースランチに来てくれて、生産部門のレベルを引き上げてくれた1頭でした。産駒は柔らかみのある歩様の馬が多く、背中の伸びの良さは兄弟に共通する特筆すべきポイントです。やや性格に癖があることが多いですが、豪華絢爛な牝系にロマンを感じた方も数多くいらっしゃると思います。私もその一人でしたが、試行錯誤をしながら相性の良い種牡馬の傾向をようやく掴みかけてきて、今後の産駒の活躍に期待を膨らませていた矢先、今年の2月にお腹の仔と一緒に虹の橋を渡って行きました。予期せぬ形でラストクロップとなってしまった本馬は、これまでの産駒の傾向と違い、この時期にしてはかなりガッチリとした馬体をしています。太く力強い首差しから筋肉量豊富な肩回りなど、発達した上半身は兄弟と共通していますが、兄弟は上半身の成熟が先行する傾向がありました。本馬は後肢の発達も進んでおり、前後バランス良く成長を見せてくれています。胴のラインは絵に描いたような長躯短背で、母譲りの伸びのある走りにも期待できそうです。お涙頂戴でご出資を促すつもりはございません。マロノヴィーナスのポテンシャルを、本馬と一緒に世に知らしめる強い決意を持って、2021年産募集馬コメントの締めとさせていただきます。